

～次代を担う力を持った人間の育～

八王子市立恩方中学校

令和8年4月28日発行

第1号

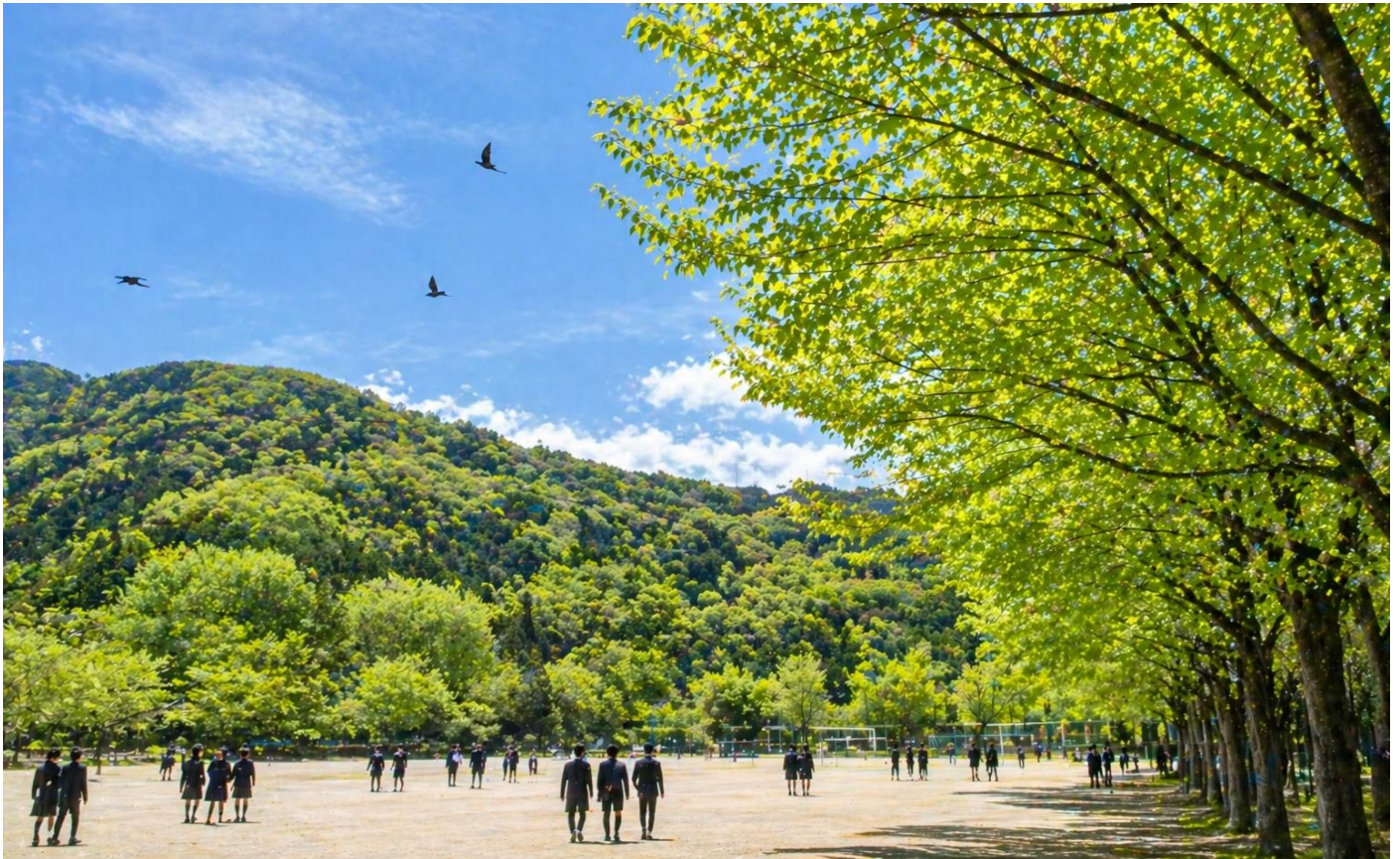
校長 植田 恭正



恩方中だより

ホームページ <http://hachioji-school.ed.jp/ongtj/>

新緑の季節、希望あふれるスタート



校庭の木々も一斉に新緑になり、燕の飛び姿やヒヨドリや鶯の囀りが心地よく感じる時間が流れています。今年度も生徒たちの元気な声に励まされた4月でした。

4月8日に第80回入学式を挙行了しました。新入生65名・2年生45名 3年生74名
全校生徒184名6学級・教職員31名で恩方中学校の令和8年度が始まりました。少し遅れてしまいましたが、保護者の皆様お子様の入学並びに進級、誠におめでとうございます。

始業式・入学式での学年の代表生徒と新入生代表の生徒からは「苦手な教科を克服したい」・
「授業を頑張り、しっかりと復習をしたい」・「新しい出会いを大切にたくさんの友達をつくりたい」・「自分の進路をしっかりとつかみたい」と自分達の言葉で伝えてくれました。

生徒からの真剣な言葉は生徒や教職員の心に届き、今年度の恩方中学校の一つの指針となるものと実感しました。今年度も全校生徒が健やかに成長できるよう教職員一丸となって支援・指導してまいります。

4月13日の全校朝礼校長講話では、「**耳で聴くこと**」「**心で聞くこと**」を心がけて授業を受けてほしい。「**3年間で社会性を身につけてほしい**」、「**失敗は誰にでもある**。先生たちは**しっかりと支えてくれる**」の話をしました。中学校の勉強は卒業後の大人になるために必要なことであることも伝えました。

4月は「自転車点検」「きまり集会」「クラス写真」「新入生歓迎会」「定期健康診断」と全校で取り組む機会がありました。先輩の姿をみてしっかりと取り組むことができていました。一昨年度から取り組んでいる朝の黙想や朝読書も静かな環境で実施ができています。今年度は、この朝の時間に国語科と英語科のモジュール授業を導入しました。さらなる基礎学力の向上を目的としています。全生徒しっかりと取り組み、良いスタートを切ることができ、嬉しく思います。

今年度も令和7年度と同様の行事を予定しています、5月13日から北海道修学旅行（苫小牧市立勇払中学校訪問）を実施します。令和9年3月4日には創立80周年記念式典と合唱祭の同時開催を実施します。今後10年先の恩方中学校の方向性を検討してまいります。

今年度も保護者の皆様・地域の方々の御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。



授業で大切にしてほしいこと

～耳で聴くこと・心で聞くこと～



耳で聴くこと

しっかりと耳を傾け、話を理解しよう。集中して聴くことが、学びの第一歩です。



心で聞くこと

相手の気持ちや考えを受け止め、自分の心で感じながら聞きましょう。



3年間で社会性を身につけてほしい

思いやりや協力する力、ルールを守ること。中学校生活の中で、社会で生きていく力を育てていきましょう。



失敗は誰にでもある先生たちはしっかりと支えてくれる

挑戦したからこそその失敗です。そこから学び、成長していこう。一人ひとりの頑張りを見守り、応援します。困ったときは、いつでも相談してください。

一緒に学び、一緒に成長できる3年間にしよう!

校長 植田 恭正



生徒たちの活躍の記録

～ 努力と成長の足跡 ～



今年度は新たに3名の教員を迎え新体制がスタート！



令和8年度の人事異動に伴い、本校ではこれまで学校を支えてくださった先生方との別れと、新たな教職員を迎える節目の春を迎えました。

まず、離任される先生方の中でも、太田先生は10年という長きにわたり恩方中学校の教育活動を支えてこられました。日々の授業はもとより、学校全体の運営においても中心的な役割を果たされ、多くの生徒や教職員から厚い信頼を寄せられてきました。また、金光先生におかれましても、特色ある教育活動の推進に尽力され、本校の教育の充実に大きく貢献されました。お二人のご功績に心より感謝申し上げますとともに、新天地でのさらなるご活躍をお祈りいたします。

一方で、本年度は新たな教職員を迎え、学校として新たなスタートを切っています。吉村先生は、特別支援教育における豊富な指導実績を持つ中堅教諭として着任されました。一人一人の生徒に寄り添った指導を得意とし、今後の本校の支援体制の充実に大きな力を発揮していただけるものと期待しています。

また、新規採用の千葉先生は、小学校での臨時的任用教員としての経験に加え、企業での勤務経験も有しており、多様な視点から生徒の成長を支えてくださることが期待されます。さらに、同じく新規採用の菅野先生は、大学時代まで陸上競技に打ち込んできた経験を持ち、その

情熱と行動力を生かした指導が期待される若手教員です。

このように、新たな風を迎えた恩方中学校は、これまで築いてきた伝統と実績を大切にしながら、より一層充実した教育活動を推進してまいります。今後とも、保護者・地域の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



第80回入学式で65名の新入生が入学しました！



春のやわらかな日差しの中、入学式を挙行了しました。今年度は新たに新入生を迎え、本校に新しい風が吹き込まれました。式では、校長より一人一人の可能性に期待を寄せる言葉が贈られ、新入生は緊張しながらも真剣な表情で耳を傾けていました。

新入生代表として千田みことさんは、恩方中学校の一員として新しい生活に早く慣れ、中学校で始まる部活動などへの期待を述べました。在校生代表の生徒会長石田柚真君の歓迎の言葉では、学校生活の楽しさや仲間の大切さが伝えられ、在校生や新入生にとって心強いメッセージとなりました。新入生の呼名では、はっきりとした返事が体育館に響き、中学生としての第一歩を踏み出す姿が大変印象的でした。

令和8年度は創立80周年という節目の年でもあります。新入生一人一人が恩方中学校の新たな歴史をつくる一員として、これからの成長と活躍を心より期待しています。



新1年生が入学後に学年レクや初めての総合に取り組みました！



4月16日（木）6時間目に、1学年全体で総合オリエンテーションを実施しました。総合的な学習の時間は、生徒一人ひとりが課題を見だし、主体的に学びを深めていく大切な時間です。

当日は、進路担当の木村先生より、その目的や大切にしたい視点、今後の学習の流れについて丁寧な説明があり、生徒たちはこれから始まる学びへの理解を深めることができました。初めて耳にする内容も多い中で、真剣な表情で話を聞く姿が印象的であり、新しい学びへの意欲が感じられました。

また、学習を支える基礎的な力として、アプリを活用したタイピング練習にも取り組みました。最初は戸惑いながらも、次第に画面に向かって集





中し、少しでも速く正確に入力しようと工夫する姿が見られました。こうした基礎的な技能の積み重ねが、今後の探究活動や情報活用能力の向上につながっていくことが期待されます。主体的に学ぶ姿勢を育むとともに、これからの学びの土台を築く、充実した時間となりました。

翌17日(金)の2時間目には、1学年として初めての学年レクリエーションを行いました。今回は1組・2組対抗で大縄に挑戦し、クラスの枠を越えて互いに声を掛け合いながら息を合わせて跳ぶ姿が多く見られました。

最初はなかなかタイミングが合わず苦戦する様子もありましたが、回数を重ねるごとに「せーの」「いくよ」といった掛け声が自然と生まれ、少しずつ心と動きがそろっていきました。その変化は目に見えて分かるほどで、跳べる回数が増えるたびに大きな歓声が上がリ、会場は温かな一体感に包まれました。



最後には学年全体で集合写真を撮影し、笑顔あふれるひとときを共有することができました。入学式からまだ10日ほどという短い期間ではありますが、男女の別なく自然に関わり合い、互いに支え合いながら活動する姿が多く見られたことは、大変心強いものです。学習面では主体的に学ぶ意識を高め、生活面では仲間と協力する力を育てている1年生の姿から、今後のさらなる成長と活躍が大いに期待されます。

令和8年度の生徒会オリエンテーションと部活動紹介が行われました！



11日(金)、新1年生を対象とした新入生歓迎会として、生徒会主催のオリエンテーションおよび部活動紹介が行われました。生徒会役員や各種委員長が学校生活の流れやきまりについて分かりやすく説明し、新入生は真剣な表情で耳を傾けていました。続く部活動紹介では、各部が工夫を凝らした発表や実演を行い、会場は大いに盛り上がりました。なお、部活動体験も翌週から行われ、2週間の体験を経て入部する部活を検討しました。ける貴重な機会となります。



きまりの全校集会と改正道路交通法に基づいた自転車安全講習を実施！



9日（木）、年度初めにあたり全校生徒を対象に学校生活のきまりを確認する全校集会を実施しました。安心・安全で落ち着いた学校生活を送るために、服装や持ち物、学校内での過ごし方などについて改めて全体で確認しました。新しい学年のスタートにあたり、一人一人が気持ちを新たに、互いを大切にしながら規律ある学校生活を築いていく大切さを共有する機会となりました。



本校は都内でも珍しい自転車通学が許可されている中学校です。そのため、自転車安全講習を実施するとともに、本校独自の自転車運転免許試験を実施しています。改正道路交通法に基づいた交通ルールや安全な走行について理解を深めるとともに、安全意識の向上を図りました。また、自転車運転免許試験合格者で自転車通学を希望する生徒に対しては自転車点検を実施し、整備状況の確認と安全確保に努めました。今後も事故防止に向け、継続的な指導を行ってまいります。

令和8年度春季ソフトテニス研修大会で市内トップの健闘



令和8年度八王子市中学校ソフトテニス春季研修大会において、個人戦に引き続き団体戦でもソフトテニス部が見事な成績を収めました。男子団体戦では優勝、女子団体戦では準優勝と、日頃の練習の成果を発揮しました。仲間と声を掛け合いながら最後まで粘り強く戦う姿が印象的で、今後のさらなる活躍が期待されます。



【注意喚起】自転車事故が増加しています！登下校中の自転車の乗り方には注意を



恩方中学校では、新年度に入り自転車事故が発生しています。いずれも単独事故ではありますが、状況によっては大きな事故につながる可能性があります。特に4月は自転車通学を始める生徒が増え、さらに道路交通法の改正により自転車にも青切符制度が適用されるなど、これまで以上に安全意識が求められています。そこで、自転車事故防止に向けて大切なポイントをまとめます。

■自転車事故の現状

- ・過去5年間で自転車製品事故は299件発生
- ・そのうち約8割が重傷事故
- ・10代の事故が最も多い

■事故の主な原因

- ・ハンドルや前輪のロック
- ・チェーン外れや破損
- ・傘や荷物、衣服の巻き込み
- ・ハンドルに荷物をかける行為

■注意すべきポイント

- ・傘やバッグはハンドルにかけない
- ・衣服（スカート等）の巻き込みに注意
- ・違反となる場合があり、反則金の対象になることもある

■実際の事故事例

- ・泥よけの緩みにより前輪がロックし転倒
- ・固定不十分で前輪が外れる事故 → いずれも事前点検で防げた可能性があります

■乗る前のチェック（4つのポイント）

- ①車輪に巻き込まれるものがないか
- ②ブレーキがしっかり効くか
- ③チェーンのたるみやさび
- ④車輪・ハンドル・ペダルの緩み

■安全に乗るために

- ・自転車店での定期点検を受けましょう
- ・乗る前の数分チェックを習慣にしましょう
- ・「慣れてきた頃」が最も危険です

日々の小さな確認が、大きな事故を防ぎます。自分の命を守るため、一人一人が安全意識を高めていきましょう。